

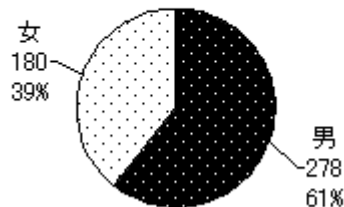
平成23年度生活衛生同業組合及び生活衛生営業指導センター に関するアンケート調査（調査結果）

【46 人の特相員の方に調査をお願いし、生衛業者 458 名の方から回答ありました。】

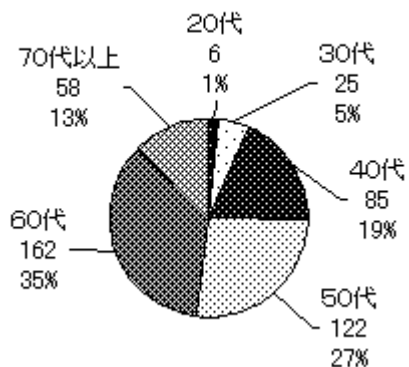
1 回答者

【問1】【問2】【問3】回答者の方は、男性が278人約6割、女性が180人約4割であり、50代及び60代の方で全体の約6割を占めています。組合員数の多い理容(116人26%)、美容(98人21%)、飲食関係(90人20%,60人13%)の方が多く結果となっています。

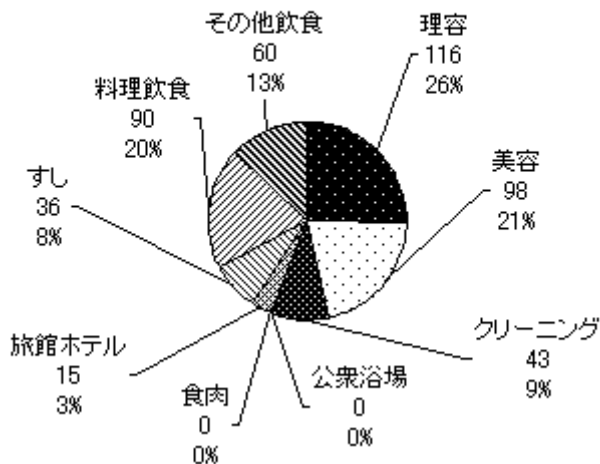
問1 性別(458人)



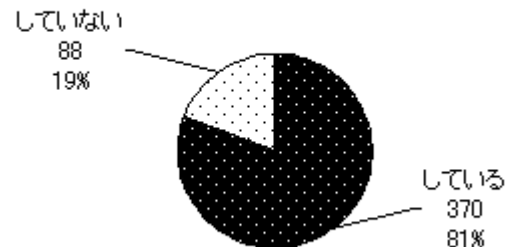
問2 年代(458人)



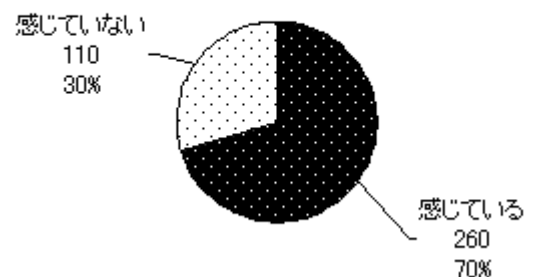
問3 業種(458人)



問4 組合加入(458人)



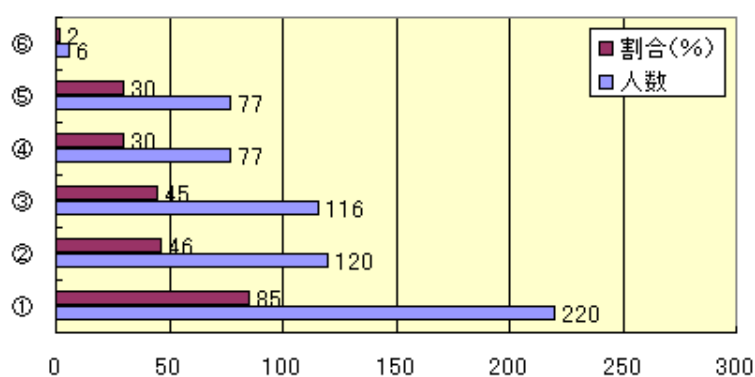
問5 加入メリット(370人)



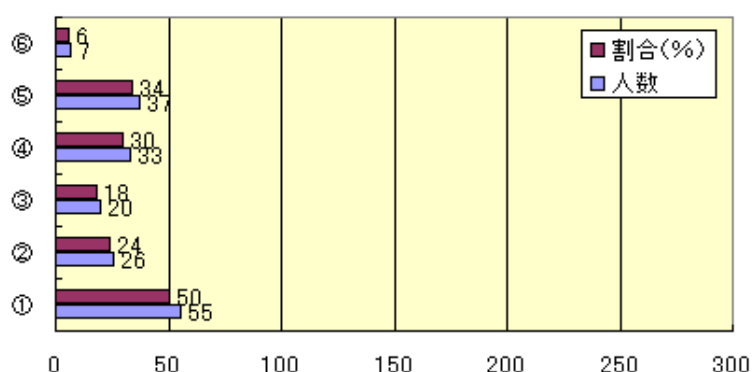
2 生活衛生同業組合関係

【問4】組合に加入している方は370人81%、加入していない方は88人19%でした。特相員の方には組合に加入していない方も対象に調査をしていただきました。ご協力に感謝いたします。

問6 感じている項目(260人)

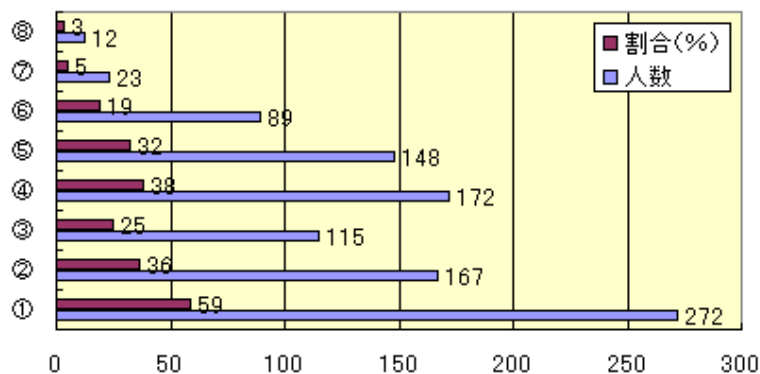


問7 感じられない項目(110人)

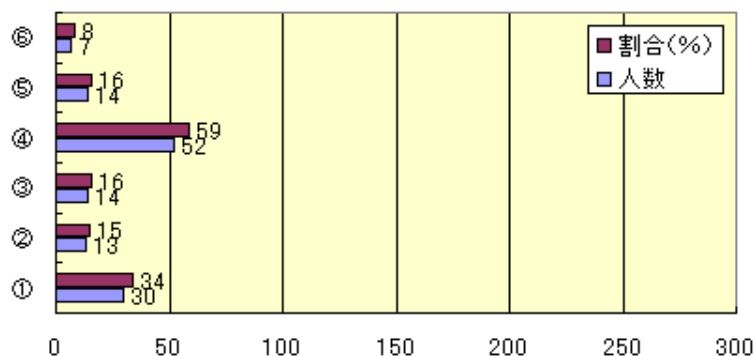


感じていないと回答した方(110 人)の感じられない項目(複数回答可)は、①情報の提供が

問9 方策(458人)



問8 加入していない理由(88人)



【問5】【問6】組合に加入している方370人のうち260人70%の方がメリットを感じており、感じていると答えた方(260 人)の感じている項目(複数回答可)は、①同業者との交流や情報交換ができる(220 人 85%) ②各種研修会に参加し、知識技能を修得できる(120 人 46%) ③有利な融資制度が利用できる(116 人 45%) ④各種共済制度が利用できる(77 人 30%) ⑤有用な情報を入手できる(77 人 30%) ⑥その他(6 人 2%) の順です。

【問5】【問7】組合に加入している方の110人30%はメリットを感じていないと回答しており、感じていないと回答した方(110 人)の感じられない項目(複数回答可)は、①情報の提供が

【問8】組合に加入していない方(88 人)の加入していない理由(複数回答可)は、④組合活動に関心がない(52 人 59%) ①情報の提供が少ない(30 人 34%) ③組合費が高い(14 人 16%) ⑤組合員のための行事がない(14 人 16%) ②行政に対する要望活動が弱い(13 人 15%) ⑥その他(7 人 8%) の順です。

【問 9】回答者全員(458 人)を対象とした、組合員を増やす方策についての質問(複数回答可)の結果は、①情報提供の充実(272 人 59%) ④消費者に対する P R(172 人 38%) ②技術、技能研修の強化(167 人 36%) ⑤融資制度や共済制度の充実(148 人 32%) ③経営相談の充実(115 人 25%) ⑥福利厚生事業(89 人 19%) ⑦ボランティア活動の計画(23 人 5%) ⑧その他(12 人 3%) の順です。なお、「理容」、「美容」及び「クリーニング」の方では、「技術、技能研修を強化」の回答が多くありました。

⇒生衛法(生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律)では、「公衆衛生の見地から国民の日常生活に極めて深い関係のある生活衛生関係の営業について、衛生施設の改善向上、経営の健全化、振興等を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて利用者又は消費者の利益の擁護に資するため、〜〜〜〜〜をもって公衆衛生の向上及び増進に資し、並びに国民生活の安定に寄与することを目的とする。」としており、組合はこの法律に基づき組織されているものです。組合の事業は生衛法の目的を達成するための一環として実施されているものであり、組合に加入し活動することは社会に貢献することであって、極めて意義のあることです。

一方で、生活衛生関係営業を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあり、組合に加入することは社会貢献につながり意義のあることだとしても、メリットがなければ、加入する意欲が湧かないことも事実です。

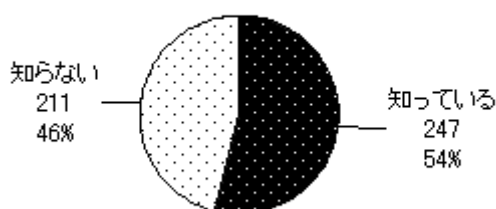
今回のアンケートでは、組合加入の方の 30%の方がメリットを感じていないと回答しており、詳しくみると、「すし」、「旅館ホテル」組合に加入の方のうち約半数の方がメリットを感じていないと回答しています。組合離れが進むことが懸念されます。

生衛業者の方に、組合加入の意義、組合活動の状況、加入のメリット等をさらに周知・アピールしていくことが求められると思います。

⇒メリットを感じていないと回答した方(110 人)では、「情報の提供が少ない(55 人 50%)」が一番多く、メリットを感じていると回答した方(260 人)では、「同業者との交流や情報交換ができる (220 人 85%)」が、また、組合員を増やす方策については、「情報提供の充実 (272 人 59%)」が一番多い項目となっています。「情報の提供」や「情報交換」につい

ては、重要なキーワードとして留意すべきだと思います。

問10 センター業務(458人)



3 生活衛生営業指導センター関係

【問 10】当指導センターの業務について、知っている方は全回答者(458 人)中 247 人 54%、知らない方は 211 人 46%の結果でした。回答者全員(458 人)では、「知っている」、「知らない」

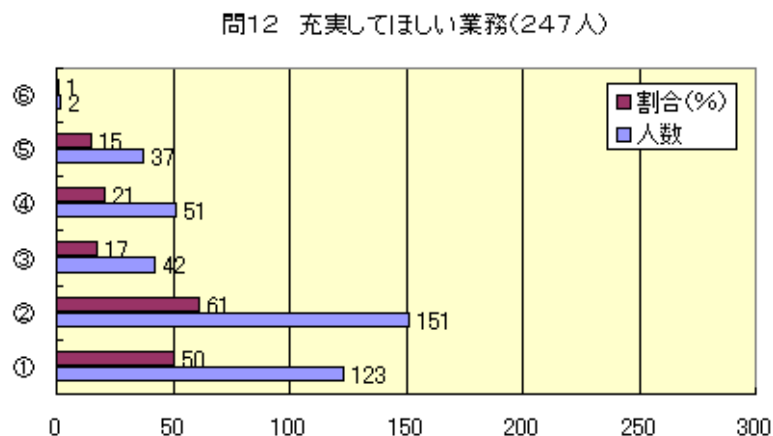
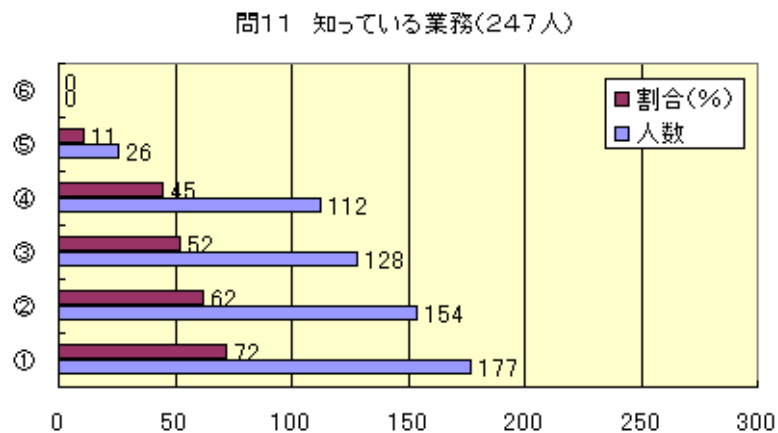
がほぼ同数ですが、詳しくみると、組合に加入されている方(370人)のうち35%が、組合に加入されていない方(88人)のうち90%の方が「知らない」と回答しています。

⇒当指導センターについてさらに周知を図る必要があります。

【問11】指導センターの業務を知っている方(247人)の知っている業務(複数回答可)は、
①融資・経営相談(177人 72%) ②研修会、講習会、相談会等の開催(154人 62%)
③「標準営業約款(Sマーク)」の登録事業(128人 52%) ④広報誌(生衛あおもり)の

発行(112人 45%) ⑤「ホームページによる情報提供(26人 11%) ⑥その他(0人 0%)の順です。

⇒知っているとは回答された方のほとんどの方は当指導センターの業務内容にご理解をいただいているとは思いますが、それぞれの業務についてさらに周知を図る必要があります。



【問12】指導センターの業務を知っている方247人の指導センターに充実してほしい業務(複数回答可)は、②研修会、講習会、相談会等の開催(151人 61%)
①融資・経営相談(123人 50%)
④広報誌「生衛あおもり」の発行(51人 21%) ③標準営業約款

(Sマーク)」の登録事業(42人 17%) ⑤ホームページによる情報提供(37人 15%) ⑥その他(2人 1%) の順です。⇒事業を進めるうえで、参考としたいと思います。

4 組合・指導センターに対するご意見やご提言等

ご意見やご提言等の数は少なかったのですが、次のご意見・ご提言等がありました。

- 組合員の減少防止対策を講じて欲しい
- 実際の成功事例の講演を望む
- 異業種との交流を望む
- 消費者へのボランティア活動の推進

○融資の簡素化を望む ⇒事業を進めるうえで、参考としたいと思います。

**平成23年度生活衛生同業組合及び生活衛生営業指導センター
に関するアンケート調査（集計結果）**

（458人に対して調査を実施し、その結果を集計したものです。）

問1 あなたの性別を教えてください。

1. 男性（278） 2. 女性（180）

問2 あなたの年代を教えてください。

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上
（6） （25） （85） （122） （162） （58）

問3 あなたの営んでいる業種に○をしてください。

1. 理容（116） 2. 美容（98） 3. クリーニング（43）
4. 公衆浴場（0） 5. 食肉（0） 6. 旅館・ホテル（15）
7. すし（36） 8. 料理飲食店（90） 9. その他飲食店（60）

（生活衛生同業組合関係）

問4 あなたは、生活衛生同業組合に加入していますか？

1. 加入している（370） （問5に進む）
2. 加入していない（88） （問8に進む）

問5 「問4で加入している」をお選びの方がお答えください

生活衛生同業組合に加入しているメリットを感じていますか？

1. 感じている（260） 2. 感じていない（110）

問6 「問5で感じている」をお選びの方がお答えください

メリットを感じるのはどのようなことですか？（複数回答可）

- ①同業者との交流や情報交換ができる（220）
②各種研修会に参加し、知識技能等を修得できる（120）
③有利な融資制度が利用できる（116）
④各種共済制度が利用できる（77）
⑤有用な情報を入手できる（77） ⑥その他（6）

問7 「問5で感じていない」をお選びの方がお答えください

メリットが感じられない点はどのようなことですか？（複数回答可）

- ①情報の提供が少ない（55） ②行政に対する要望活動が弱い（26）
③組合費が高い（20） ④組合活動に関心がない（33）
⑤組合員のための行事がない（37） ⑥その他（7）

問8 「問4で加入していない」をお選びの方がお答えください

加入していない理由はどのようなことですか？（複数回答可）

- ①情報の提供が少ない（30） ②行政に対する要望活動が弱い（13）
③組合費が高い（14） ④組合活動に関心がない（52）
⑤組合員のための行事がない（14） ⑥その他（7）

問9 組合員を増やすにはどのような方策があるとお考えですか？(全員回答、複数回答可)

- ①情報提供の充実 (272) ②技術、技能研修の強化 (167)
- ③経営相談の充実 (115) ④消費者に対するPR (172)
- ⑤融資制度や共済制度の充実 (148) ⑥福利厚生事業 (89)
- ⑦ボランティア活動の計画 (23)
- ⑧その他 (12)

(生活衛生営業指導センター関係)

問10 青森県生活衛生営業指導センターの業務についてご存知でしょうか？

- ①知っている (247) ②知らない (211)

問11 「問10で知っている」をお選びの方がお答えください(複数回答可)

どのような業務についてご存知ですか

- ①融資・経営相談 (177)
- ②研修会、講習会、相談会等の開催 (154)
- ③「標準営業約款(Sマーク)」の登録事業 (128)
- ④広報誌「生衛あおもり」の発行 (112)
- ⑤ホームページによる情報提供 (26)
- ⑥その他 (0)

問12 「問10で知っている」をお選びの方がお答えください(複数回答可)

青森県生活衛生営業指導センターの業務のうち充実してほしい業務はどれですか？

- ①融資・経営相談 (123)
- ②研修会、講習会、相談会等の開催 (151)
- ③「標準営業約款(Sマーク)」の登録事業 (42)
- ④広報誌「生衛あおもり」の発行 (51)
- ⑤ホームページによる情報提供 (37)
- ⑥その他 (2)

問13 生活衛生同業組合または、生活衛生営業指導センターに対するご意見やご提言等をお聞かせください。 (省略)